

BESV / VOTANI ユーザー向け クイックガイド

この度は、弊社車両をお買い上げ頂き有難うございます。

ご使用前には、必ず同梱のマニュアルをご覧の上、ご利用をお願いいたします。

また、次の URL より、モデル別の最新マニュアルがご確認いただけます。[\(https://besv.jp/support/\)](https://besv.jp/support/) ▶



このガイドでは、よくあるお問い合わせ・トラブル・ご注意点などをまとめておりますので、併せてご確認くださいませ。

【主な注意事項】

確認箇所	注意事項
フレーム No について	フレーム No は、ダウンチューブ底面の白いバーコードシールに記載の「KD/ID/JB/KN～」からの番号です。チェーンステー側面の刻印はフレーム No ではありませんのでご注意ください。
バッテリー関連	長期間使用しない場合でも、3 ヶ月～6 か月に 1 回は必ず充電を行ってください。 W01/E04 など、バッテリー関連のエラーが出た際は、バッテリー端子部分のクリーニングをお試ください。 方法: 乾いた綿棒や、無水エタノール、接点復活剤などで、軽く清掃をしてください。水分を塗布しての清掃は危険ですので、おやめください。
充電器関連	充電器プラグは、切欠きがあり、1 か所(角度)でしか差し込みできません。プラグの矢印マークを確認の上、まっすぐ差し込むようにしてご使用ください。強く回しながら入れるとピンが破損する恐れがあります。 充電中、充電器が熱を持つことがあります。 許容温度は、40℃～70℃です。熱くなっても異常ではありません。
タイヤ	定期的にタイヤの空気圧を確認してください。 空気圧が低い状態でご使用されると、アシストが弱く感じたり、バッテリーの消耗が激しくなります。
サドルクランプ	サドルクランプは、クイックレバー式です。 使用中にゆるみを感じたら、クリックレバーを開き、ナット側の締め込み調整をしてください。
PSF1 (折り畳みモデル)	<ul style="list-style-type: none"> ●使用前は、必ず 3 か所折り畳み箇所の固定確認をしてください。 ●フロントフォークの環状ロックを必ず使用して下さい。 ●折り畳み運搬時は、付属の後輪固定ベルトを使用して下さい。 ●折り畳みの際は、ギア位置をロー(内側)にし、左ペダルを下、右ペダルが上を向くようにしてから、折り畳んでください。※チェーンテンショナーの仕様により、2020 年 12 生産分からはロー側。それ以前生産分は、ギア位置はトップ側にして下さい。

【よくあるトラブルと対処方法】

改善しない場合は、販売店までお問い合わせくださいませ。※VOTANI は、E(エラー)=e、W(ワーニング)=a(アラート)と表示されます。

対象/症状	エラーコード/対象モデル	対応方法
<ul style="list-style-type: none"> ・アシストモードが変更できない ・アシストモードが0になる 	E08	ペダルを踏みながら電源を入れていませんか。 トルクセンサーの初期値エラーとして、アシストは0になります。 ペダルから足を離して電源を入れなおしてください。
	E07	信号待ちなど、ブレーキを引きながらペダルを踏んでいませんか。 急な飛び出しを防止する安全機能です。 ペダルから足を離して、再度アシストモードを設定して下さい。
	E16	モーターケーブルが抜けている可能性が高いです。一度ケーブルを抜き差しして確認してください。また、無水エタノールなどでの端子の清掃も効果的です。
	E56/E57	ディスプレイケーブルが抜けている可能性が高いです。 一度ケーブルを抜き差しして確認してください。 駐輪時の引っ掛けなどでケーブルが緩むと発生しやすいです。
	W01/E04	走行振動による接触不良です。バッテリーが正しく装着され、ガタが無い確認をして下さい。PS シリーズは、販売店にて、ガイドレールの調整や増し締め等を行うことで改善可能です。また、無水エタノールなどでの端子の清掃も効果的です。
	その他	販売店または、 info@besv.jp までお問い合わせくださいませ。
<ul style="list-style-type: none"> ・アシストモードは表示されてもアシストの出力を感じない。 	PS1、CF1、PSA1(19 年モデル)のみ	エレクトリックブレーキが誤作動し、アシスト出力を停止させている可能性があります。エレクトリックブレーキワイヤーを抜き差しし、動作確認を行います。不具合の場合は交換修理となります。
	その他	タイヤの空気は適正値になっていますか。